



だい かい
第11回 まなびん から
ねんせい
5年生

右の計算は、小数の筆算で普通に行っていることです。1.5×0.6を筆算でする場合、

15×6=90と答えを求めてから、最後に、

小数点を打って、1.5×0.6=0.9と答えを求めているはずですが、ただ、その仕組みを理解しないで、機械的に計算をしているため、「イ」の「100でわる」が理解できていないことが、この問題でよくわかりました。もう一度、小数のかけ算の意味を勉強し直しましょう。

また、右は、求めた答えが正しいかどうかを確かめる「たしかめ算」の問題ですが、「たしかめ算」自体を、分かっていない子どもも多いです。

今回の問題である「2.5÷0.7=3あまり0.4」の「たしかめ算」は、かけ算とたし算をして求めた答えが、式の最初の数（わられる数）の2.5になれば、求めた答えは正しいということになります。簡単に言えば、「たしかめ算」とは、「たし算の問題ならひき算を使って」、「わり算の問題ならかけ算を使って」、式の最初の数になれば、答えが合っているということです。

1.5 × 0.6 = □
① ↓ 10をかける 15 × 6 = □
② ↓ 10をかける 6 = □
③ □でわる。 □

(3) 2.5 ÷ 0.7の商を一の位まで求めると、商は3で、あまりは0.4となりました。この答えが正しいかどうかを、次のように確かめます。

□ × 0.7 を計算して、□ を足します。その答えが □ になるかどうかを確かめます。

2.5 ÷ 0.7 = 3 あまり 0.4 の「たしかめ算」は、3 × 0.7 + 0.4 = わられる数

ねんせい
3年生

つなぎ言葉の問題を出しました。今回は、選択肢がない問題であったので、答えは一つではありません。

ただ、同じような意味であっても、やや気になる「つなぎ言葉」もありました。

(1) 集合場所は、駅前、、公園のどちらかにしましょう。

ここには、「または」「あるいは」「もしくは」などが入りますが、「それとも」を選んでいる子どもが多かったです。「それとも」は以下のように使われることが多いです。

「コーヒーですか、それとも紅茶ですか。」 「車でいきますか、それとも電車でいきますか。」

(5) ふろ場のそうじは終わった。、次はどこのそうじをしようか。

ここには、「さて」などが入りますが、「そして」や「だから」を選んでいる子どももいました。「そして」は、その前に書かれている文や事柄に続いて、新たな文や事柄を付け加える際に使われます。また、「だから」は、原因や理由を表す場面で用いられます。「『だから』は入るんじゃないの?」という意見もありそうですが、ふろ場のそうじが終わったことが、「次はどこのそうじをしようか。」の原因や理由であるかと言われると、やや違和感のある使い方です。

次の文の□にあてはまるつなぎ言葉を、考えて書きましょう。

(1) 集合場所は、駅前、、公園のどちらかにしましょう。

(2) やつと春の日差しが感じられるようになった。、桜がさき始めた。

(3) 妹は熱が高いようだ。、食欲はもうせいだ。

(4) 友達が手をふった。、私も手をふり返した。

(5) ふろ場のそうじは終わった。、次はどこのそうじをしようか。

(6) 彼女は必ず成功すると思う。、だれよりも努力しているから。

(7) ふだんから、規則正しい生活を送ることを心がけています。、バランスよく食べることも心がけています。